

地区の活動

○地区活動の目的・目標（「23地区」の事業活動）

・地区の事業活動を通して地区会員相互の交流と親睦を図っています。

○地区活動の具体的な活動内容

① 本部からの新年度会員の異動情報を確認して、地区会員の緊急連絡網を作成しています。内容に間違いがあった場合は、地区幹事にご連絡ください。

② 「訃報」等の活動については、まず地区幹事か会長にご連絡ください。

（地区幹事が訃報の連絡を受けた場合、会長に逝去日、葬儀日程、斎場等を連絡するようになっています。支部連絡網の使用について会長（担当副会長）と確認し、地区会員に訃報の連絡を廻します。葬儀で、「弔辞」の奉読の希望があれば、会長（担当副会長）と連絡をとり、本会を代表して告別式に参列し、弔慰金 10,000 円を持参し、弔辞の奉読をします）

※「訃報・葬儀」の連絡については、施主（ご家族の了解を得て）の意向に沿って行っています。

③ 地区の歴史散歩や親睦会などの行事や集会を計画し実施しています。

（参考1）「泉区サルデーテの会」

令和2年12月に地区集会を開きました。葉書で地区会員に連絡し、16名が参加。会員の近況報告のあと、お互いの「社会貢献活動」や「治療薬学」の情報交換など、総合研究の会を目指していこうと話し合いました。

（参考2）「栄区を知る研修会」

平成31年で6回目の地区研修会。栄区は鎌倉文化との結びつきが強い街であることを学びながら、懇親を深めています。

○これまでの「地区集会」開催地区の履歴（平成27年以降）

平成27年 9区（鶴見、神奈川、保土ヶ谷、青葉、緑、金沢、泉、都筑、栄）

平成28年 9区（鶴見、神奈川、青葉、緑、栄、都筑、泉、戸塚、横須賀・三浦）

平成29年 7区（鶴見、神奈川、青葉、緑、都筑、泉、栄、）

平成30年 9区（鶴見、神奈川、保土ヶ谷、青葉、緑、都筑、金沢、泉、川崎・東京）

令和元年 9区（鶴見、神奈川、青葉、緑、都筑、泉、栄、川崎・東京、横須賀・三浦）

令和2年 1区（神奈川）神奈川区は、地区広報による情報交換を行う

※新型コロナウイルス感染拡大防止により自粛を要請

令和3年以後は、本部ブログにて公開していきます。

※ 地区幹事から、地区集会の連絡を葉書でいたします。返信をいただいた方の情報は、本人のご了解を得て参加会員等で共有しています。地区会員の人数が多かったり、退職公務員連盟の活動と重複していたりする地区は、幹事の判断で開催していません。ご要望がある場合は、地区幹事にご連絡ください。

メールでの連絡先：tsk-area@yokohama-tsk.jp

